



花となれ 光となれ

いき ついし やくしん
為己 遂志 躍清

令和7年6月30日

第6号

一関市立藤沢中学校

練習の成果をここに～中総体大健闘！～

6月14日（土）、15日（日）、一関市内各会場にて一関地方中学校総合体育大会が開催されました。時折雨の混じるあいにくの天気でしたが、これまで鍛えた練習の成果を発揮すべく、各部ともチーム一丸となって闘い抜きました。

結果、ソフトボール部（千厩・大東・川崎・一関と合同）が優勝、ソフトテニス（男）とブレイズ一関（バレーボール女子 藤沢中生が多く在籍）が準優勝、その他下記の団体・個人が県大会の出場権を獲得しました。また惜しくも県大会出場権を得られなかった部でも、新人戦から大きく成長した姿を見せてくださいました。

保護者の皆様におかれましては、当日の応援、またこれまでの活動への物心両面における様々なご支援、誠にありがとうございました。

県大会は7月19日（土）～21日（月）に開催されます。選手のさらなる健闘を期待します。

大会結果（団体 ☆印は県大会）

ソフトテニス男	予選リーグ 対一関東 2-1 勝利 対千厩 2-1 勝利 決勝トーナメント 1回戦 対磐井 2-0 勝利 準決勝 対桜町 2-1 勝利 決勝 対一関協会 0-2 敗退 第2位☆	野球 バレーボール男 (いわいクラブ ファイターズ)	1回戦 対平泉・一高附 0-3 敗退 対磐井 0-2 敗退 対舞川・大東 2-1 勝利 第2位
	予選リーグ 対桜町 2-0 勝利 対巖美 2-0 勝利 決勝トーナメント 準決勝 対一関・一関東・平泉 2-0 勝利 決勝 対萩荘 1-2 敗退 第2位☆		
	ソフトボール (千厩・大東・川崎・ 一関と合同)		
	対桜町・東山・一高附属 13-8 勝利 対花泉 10-3 勝利 第1位☆		
	卓球男		
	予選リーグ 対磐井 3-0 勝利 対一関東 0-3 敗退 決勝トーナメント 1回戦 対萩荘 1-3 敗退		
	卓球女		
サッカー (東山・室根・磐井 と合同)	予選ブロック 1回戦 対ACミレグリア 0-5 敗退 2回戦 対ブリジャール 1-5 敗退		予選リーグ 対一高附 0-3 敗退 対萩荘 0-3 敗退 対桜町 0-3 敗退 決勝トーナメント 対巖美 0-3 敗退
※サッカー (千厩FC)	予選ブロック 1回戦 対ブリジャール 2-2 PKで敗退 2回戦 対ACミレグリア 4-0 勝利 決勝トーナメント 準決勝 対花泉 3-0 勝利 決勝 対ブリジャール 0-0 PK5-3で勝利 第1位☆		

（個人 ※ 県大会出場のみ 敬称略）

ソフトテニス男	第5位 熊谷快斗・及川 諒☆
ソフトテニス女	第5位 佐藤さら・三浦明莉☆



テーマは「未来」～美術部野焼祭作品制作～

6月14日（土）、15日（日）、運動部の皆さんの中総体に参加している頃、美術部の生徒が8月9日、10日に行われる藤沢野焼祭の出品作品を制作しました。

今年度も講師として陶芸作家の本間文江さんをお迎えし、二日間かけて生徒一人ひとりがアイディアを生かして、「未来」をテーマにした作品作りに取り組みました。その作品は8月9日と10日に行われる藤沢野焼祭で焼かれ、完成となります。生徒達の「未来」への希望が託された作品が、ぜひ無事に焼きあがることを期待しています。



テストの後にこそやるべきこと

6月24～25日、第1学期の期末テストが行われました。例年通り、直前の1週間は部活動も休止し、家庭学習強化週間として生徒たちも対策に取り組んで参りました。それぞれのご家庭での様子はいかがだったでしょうか。特に1年生は初めての定期テストです。定期テストには我々教師の側が評価の材料とするという目的もありますが、生徒自らが学習内容の定着度の確認、目標設定・自己管理能力の育成、緊張やプレッシャーを克服する心の成長などを遂げる意義もあります。

また、定期テストは終わった後も大事です。必ずテストの見直しをする習慣を身につけて欲しいと思います。学校でもテストの解説はいたしますが、家庭学習でも以下のような取り組みをして欲しい、という例を紹介します。



初めての定期テスト（1年B組）

1. 間違った問題の分析

問題を間違えてしまうのは、①単にテストに対して学力が追いついていないか、または②ケアレスミスをしているかです。①ならば早急に学力の底上げを図る必要があります。今までの学習量が足りていなかつたのか、それなりに取り組んではいたけれど方法が悪く定着していなかつたのかなどを考えてみましょう。

②ならば、テスト当日に集中力を欠いていた可能性が高いため、テスト当日に集中できる環境を整えることが大切になります。具体的には、睡眠時間や朝食を適切に取ることなどが挙げられます。いずれにせよ問題を間違えた理由を明らかにして、それに合った対策に努めましょう。

2. 分析後に再度テストを解き直す

間違った問題の分析を行ったら、最後に、再度テストを解き直すことが大切です。テストを再度解き直すことにより、本当に自身の学力が底上げされているのかを確認することができます。万が一、同様の問題で間違えてしまった場合は、再度間違えてしまった理由を分析することから始めましょう。

夏休み明けには実力テストもあります。これに向けての計画的な取り組みにもご協力をお願いします。